

精神障害者雇用事例

(平成30年3月6日岩手労働局長視察)



いわて生活協同組合

本部 〒020-0690 岩手県滝沢市土沢220-3



Belfまつぞの

事業所の概要

1969年に「盛岡市民生協」として設立。1990年に県内6生協が合併・合流し「いわて生協」として発足。県内に14店舗、9共同購入センター、9葬祭ホール、1介護福祉センターを展開。従業員数2,115人。

事業内容

店舗事業、共同購入事業、共済事業、葬祭事業、介護福祉事業など。

障害者雇用の経緯

- ・ 2002年に「障害者雇用推進チーム」を発足し、大型店舗に1名以上の雇用を義務化。
- ・ 2004年頃から職場実習、トライアル雇用制度、ジョブコーチ支援制度を活用した定着活動を実施。
- ・ 2010年に大型店舗2名以上の雇用を義務化。
- ・ 2015年に大型店舗3名以上の雇用を義務化。
- ・ ハローワークや岩手障害者職業センターなどの支援機関と継続した連携を図り、現在39名の障害者を雇用。

障害者の雇用状況(2018年2月現在)

| | | 短時間以外 | 短時間 | 合計 |
|-------|------|-------|-----|-----|
| 身体障害者 | 重度 | 3名 | 0名 | 3名 |
| | 重度以外 | 4名 | 3名 | 7名 |
| | 計 | 7名 | 3名 | 10名 |
| 知的障害者 | 重度 | 0名 | 0名 | 0名 |
| | 重度以外 | 8名 | 5名 | 13名 |
| | 計 | 8名 | 5名 | 13名 |
| 精神障害者 | | 12名 | 4名 | 16名 |
| 合計 | | 27名 | 12名 | 39名 |

実雇用率2.23%

精神障害者の採用状況

2002年に初めて1名を採用
【最近の採用状況】

- ・ 2011年 4名
- ・ 2014年 5名
- ・ 2015年 2名
- ・ 2017年 7名

精神障害者の勤続年数

- ・ 5年以上 6名
- ・ 3年 3名
- ・ 1年未満 7名

精神障害者が従事している仕事

商品の品出し・補充・前出し、パック値付け、弁当などの製造、野菜・果物などの袋詰め、清掃、ペットボトルの回収など。



精神障害者の募集から職場定着までの取組

募 集

- ・ 主に本部の総務チームの担当者が、配置部門・作業内容について現場と相談し検討。

面 接

- ・ ハローワークなどと相談して、職場実習を実施。
- ・ 面接は現場の所属長と一緒に総務チームの担当者も対応し、就労上配慮が必要な事項などを確認。

内 定

- ・ 障害の状況により、岩手障害者職業センターのジョブコーチ支援制度や障害者就業・生活支援センターへの対応などを依頼し、併せて職場での学習会を実施。

雇 用

- ・ 体力面などを考慮して、短時間勤務から開始。
- ・ 現場の所属長は、面接時に確認した内容などを一緒に働く部門の常勤者と共有し、指示の出し方などを確認。
- ・ ハローワークのトライアル雇用制度や岩手障害者職業センターのジョブコーチ支援制度を活用。

職 場 定 着

- ・ トライアル雇用制度やジョブコーチ支援制度が終了する頃に関係者で再度面接を実施し、就業状況の確認や今後の支援について確認。
- ・ トライアル雇用制度やジョブコーチ支援制度の終了後に支援が必要となった場合は、現場の管理者が総務チームの担当者や支援機関（ハローワーク、岩手障害者職業センター、障害者就業・生活支援センターなど）へ支援を依頼。
- ・ 障害者本人や現場の管理者からの悩みを支援機関へ相談することで、早期解決と職場定着を目指す。
- ・ 部門長が異動する場合は、新しい部門長へ申し送りを行う。
- ・ 現場の所属長には、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構が実施する「障害者職業生活相談員資格認定講習」を受講させる。

職場定着の対応事例

- ・ 障害者本人の突発休や早退が増え、職場の同僚からも不満の声が出ている。

- ・ 岩手障害者職業センターへ相談。同センターのカウンセラーも同席して本人と店長が面談し状況を確認。
- ・ 主治医の意見を聞くために、本人と一緒に総務チームの担当者とカウンセラーが病院へ同行。
- ・ 主治医からの助言により、労働時間の短縮調整を検討。
- ・ 職場の同僚から協力を得るために、岩手障害者職業センターへ講師を依頼して学習会を実施。

事業所の声

- ・ 職場実習やトライアル雇用制度の活用は、障害者本人だけではなく、一緒に働く従業員も対応できるようになる期間として位置付けている。
- ・ 岩手障害者職業センターや障害者就業・生活支援センターのサポートを利用すれば、相談できる窓口がある状態で障害者雇用が開始できるので、現場の不安も軽減される。